

(生徒の感想)

私は原爆の怖さというものを表面的にしか分かっていませんでした。小学生の頃に見た「はだしのげん」という漫画を見て、原爆、戦争というものを当時ながらに分かった気でした。今回は、漫画にない描写などがたくさんあって、お話しにあった女の人から内臓が出ているなどは描いていなく、お話を聞いた時に怖さで寒気がしました。原爆は人を三度殺したというのは、最もだと思いました。そして 3 つ目の放射線は後世にも影響を及ぼすものなので、三度どころの話でないと思いました。山脇さんの戦争・原爆のもたらす「残酷さ」の自分の手で家族を焼かなければならないことは本当に悲しいことだと思いました。私はこの時代に生まれて良かったなどとは思わず、こんな残酷なことがあったと次の世代へと繋げなければならぬと感じました。